

いかにして問題をとかか

65年以上読み継がれる
超ロングセラーの名著がリニューアル!

《各界でご活躍の皆さまからの推薦コメント》

現代人の
「論理的思考法」の
基盤となる必読書
である。

— 高橋昌一郎 (論理学・科学哲学者、國學院大學教授)

「発見学」と呼ばれる

その領域で、著者は大胆に、
自由に、にぎやかに、

それでいて単純明快に、

私たちを導く。

鈴木咲衣 (数学者、東京工業大学准教授)

世界は複雑で、未来は見通せない。
解いたこともない難問が

今日も行く手に立ちはだかる。

それでも我々には
「いか問」がある!

読書猿 (作家)

※こちらの推薦コメントは一部を抜粋したものです。丸善出版HPや別冊リーフレットには推薦文全文を掲載しています。

G.ポリア 著 柿内 賢信 訳 定価1,650円(税込)

丸善出版

いかにして問題をとくか

65年以上読み継がれる
超ロングセラーの名著がリニューアル!

《各界でご活躍の皆さまからの推薦コメント》

人工知能と共存するために、
人類は深く考える
癖をつけなくては
いけない。
そのヒントがここに。

竹内薫(サイエンス作家)

これから先も、
読むたびに新しい
発見があるのだろうと
思わせる名著。

ヨビノリたくみ(教育系理系YouTuber)

学校では教えてくれない

「思考の王道」を
身に付けたい

高校生や大学生の皆さん、
ぜひ本書をお読みください。

米田優峻(国際情報オリンピック金メダリスト)

※こちらの推薦コメントは一部を抜粋したものです。丸善出版HPや別冊リーフレットには推薦文全文を掲載しています。

G.ポリア 著 柿内 賢信 訳 定価1,650円(税込)

丸善出版

読まれ続けて65年以上…内容はそのままに全面 **リニューアル!**

あなたは **どっち派?**

クラシック

な

雰囲気も楽しみたい
あなたへ…

スタイリッシュ

に

読みやすさ重視の
あなたへ…

味わい残る旧字体

翻訳



翻訳

読み慣れた新字体

活版印刷の かすれ もそのままに



すっきり・くっきり 読みやすく